

2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月14日

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社

上場取引所

東

コード番号 6620 URL http://www.miyakoshi-holdings.com

代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長

(氏名) 宮越 邦正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 板倉 啓太 TEL 03-3298-7111

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収	は益	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	730	1.6	479	9.8	527	8.7	289	13.5
2019年3月期第2四半期	742	14.3	532	21.0	577	24.0	334	49.2

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 215百万円 (25.8%) 2019年3月期第2四半期 171百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	7.23	
2019年3月期第2四半期	9.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期第2四半期	23,386	22,016	90.3	527.66
2019年3月期	23,302	21,800	89.8	522.68

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 21,113百万円 2019年3月期 20,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	
2019年3月期		0.00		0.00	0.00	
2020年3月期		0.00				
2020年3月期(予想)				0.00	0.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年 3月期の連結業績予想(2019年 4月 1日~2020年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収	双益	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,500	2.4	960	6.5	1,170	1.1	680	1.3	16.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	40,014,943 株	2019年3月期	40,014,943 株
2020年3月期2Q	503 株	2019年3月期	437 株
2020年3月期2Q	40,014,494 株	2019年3月期2Q	34,823,254 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	٠ ۷
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	. 6
(継続企業の前提に関する注記)	. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループをとりまく世界経済は、米国の堅調な個人消費等に牽引されて 緩やかに拡大しているものの、米中の貿易摩擦の再燃や英国のEU離脱問題、中東情勢の不透明感により、経済成長 に鈍化の動きがみられました。

一方で、当社グループの主要な事業拠点である深圳市は、中国が広東省、香港、マカオにまたがる一大経済圏の 建設を目指す「グレーターベイエリア」構想の中心都市として、また「中国の特色ある社会主義先行モデル区」に 指定されたことから今後もハイテク・情報・金融等を基盤とした民間の活力を生かし、新たなイノベーションを発 信する都市として更なる発展を目指すものと思われます。

このような状況下、当社グループは深圳市における不動産の賃貸管理及び開発事業において、所有不動産の効率的な活用と運用管理により、稼働率の高い安定した収益基盤の強化に取り組んでおりますが、不動産再開発の先行費用や中国通貨の人民元安に伴う為替差損等の発生により営業利益及び経常利益、四半期純利益が前年同期に比べ減少しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、営業収益730百万円(前年同期比1.6%減)、営業利益479百万円(前年同期比9.8%減)、経常利益527百万円(前年同期比8.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益289百万円(前年同期比13.5%減)を計上いたしました。

不動産開発事業について

当社の子会社である深圳皇冠(中国)電子有限公司(以下「皇冠電子」といいます。)が所在する深圳市は、上記で述べましたように中国華南地域の中心都市として、世界中のハイテク、金融並びに医療の最先端技術を持った企業が集結し、経済発展の核心エンジンとしての存在感を鮮明にしております。

これらの地域環境を踏まえ、当社グループは皇冠電子が保有する不動産(土地127千㎡、建物114千㎡)の再開発について地元政府と協議を進めた結果、アジア有数のワールド・イノベーション・センター(仮称:WIC)として研究開発施設、オフィス、商業・サービス施設、レジデンスなどで構成する延べ床面積約70万平方メートルの総合都市開発計画を進め、WICに参画した企業が新たなイノベーションを創出して世界に発信することを可能とする重要性を持ったプロジェクトを目指しております。なお、当社グループは、東証一部上場企業100社の予定でWICへの誘致活動を行っておりますが、既に半数以上の企業が進出の意向を表明されております。

当社グループの報告セグメントは、「不動産開発及び賃貸管理」のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産総額は23,386百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円の微増となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ131百万円減少し、1,370百万円となりました。この主な要因は、未払金が減少したことによるものであります。純資産は、前連結会計年度末に比べ215百万円増加し、22,016百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	台油社会社在在	火 笠 0 皿 火 畑 油 灶 △ 乳 畑 囲
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6, 778	14, 890
営業未収入金	13	C
その他	8, 643	812
流動資産合計	15, 435	15, 702
固定資産		
有形固定資産	6	7
無形固定資産		
のれん	236	216
土地使用権	1, 020	964
その他	0	C
無形固定資産合計	1, 256	1, 181
投資その他の資産		
長期貸付金	5, 834	5, 584
その他	769	911
投資その他の資産合計	6, 603	6, 495
固定資産合計	7,866	7, 684
資産合計	23, 302	23, 386
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	73	78
引当金	2	1
その他	357	186
流動負債合計	434	266
固定負債		
退職給付に係る負債	7	7
その他	1,060	1, 095
固定負債合計	1,067	1, 103
負債合計	1,501	1, 370
純資産の部		
株主資本		
資本金	9, 217	9, 217
資本剰余金	8, 962	8, 962
利益剰余金	3, 237	3, 526
自己株式	$\triangle 0$	Δ(
株主資本合計	21, 416	21, 705
その他の包括利益累計額		=1,
為替換算調整勘定	△501	△591
その他の包括利益累計額合計	<u>∠501</u>	<u>∠</u> 591
非支配株主持分	886	902
純資産合計	21, 800	22, 016
/FU另/土口 FI	23, 302	23, 386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益	742	730
営業原価	86	74_
営業総利益	656	656
販売費及び一般管理費	124	176
営業利益	532	479
営業外収益		
受取利息	83	83
その他	1	20
営業外収益合計	84	103
営業外費用		
株式交付費	27	-
支払手数料	11	_
為替差損	-	55
その他	0	0
営業外費用合計	39	56
経常利益	577	527
税金等調整前四半期純利益	577	527
法人税、住民税及び事業税	210	153
法人税等調整額	△11	41
法人税等合計	199	194
四半期純利益	378	332
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	43
親会社株主に帰属する四半期純利益	334	289

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	378	332
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△207	△117
その他の包括利益合計	△207	△117
四半期包括利益	171	215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159	199
非支配株主に係る四半期包括利益	11	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。